

嬉野市 橋梁長寿命化修繕計画



令和7年3月

嬉野市

目 次

	頁
1. 長寿命化修繕計画の目的-----	1
2. 道路橋梁の現状と課題-----	2
(1) 嬉野市における橋梁の概要-----	2
(2) 橋梁の現状と課題-----	3
3. 道路橋梁施設のメンテナンスサイクルの基本的な考え方-----	5
(1) 健全度の把握に関する基本的な方針-----	5
(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針-----	6
4. 具体的な補修事例-----	7
5. 橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針---	8
(1) 費用の縮減に関する基本的な方針-----	8
(2) 新技術等の活用方針-----	8
(3) 橋梁の集約化・撤去-----	9
(4) 直営点検-----	9
6. 橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期-----	10
(1) 点検時期-----	10
(2) 橋梁の修繕内容及び時期-----	10
7. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期-----	11
8. 長寿命化修繕計画による効果-----	18

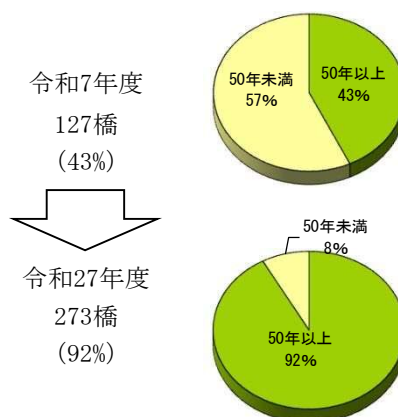
1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

嬉野市が管理する橋梁は、令和7年度現在で298橋架設されている。

このうち、建設後50年を経過する橋梁は、全体の43%を占めており、20年後の令和27年には、92%程度に増加する。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念される。



2) 目的

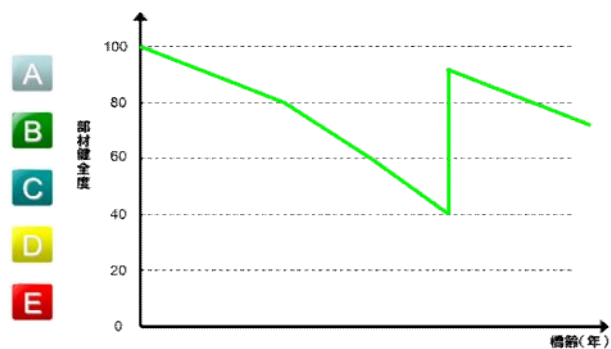
このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

コスト削減のためには、従来の対症療法型から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。

そこで嬉野市では、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定する。

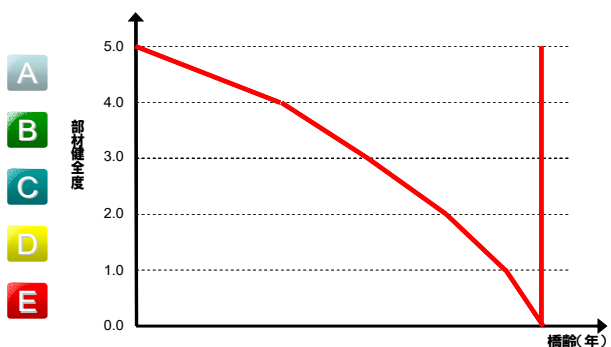
予防保全型

Cランクの末期に達したら
対策を行う



事後保全型

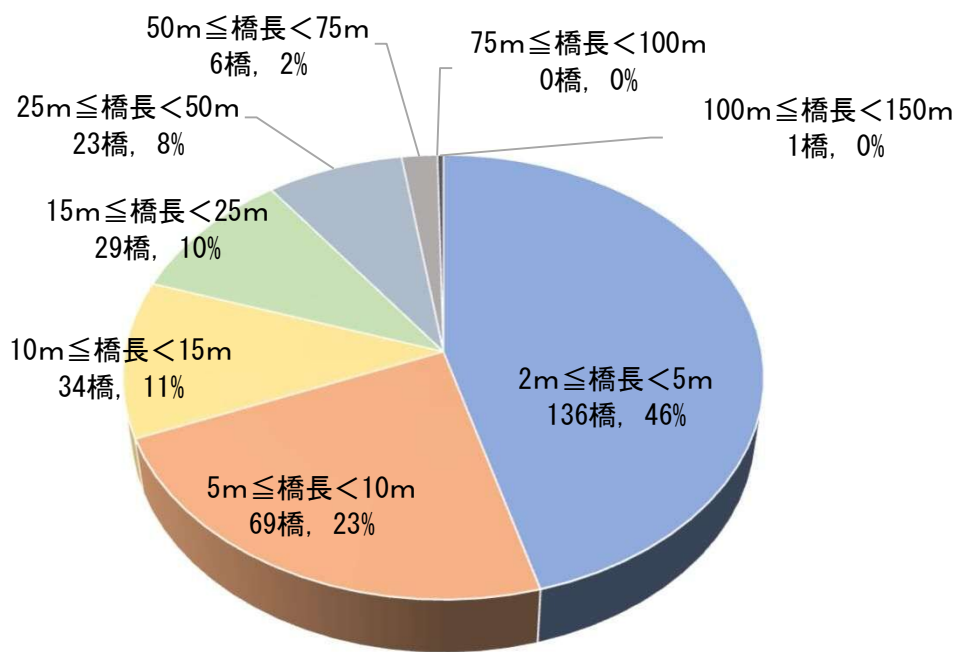
Eランクの末期に達したら
対策を行う



2.道路橋梁の現状と課題

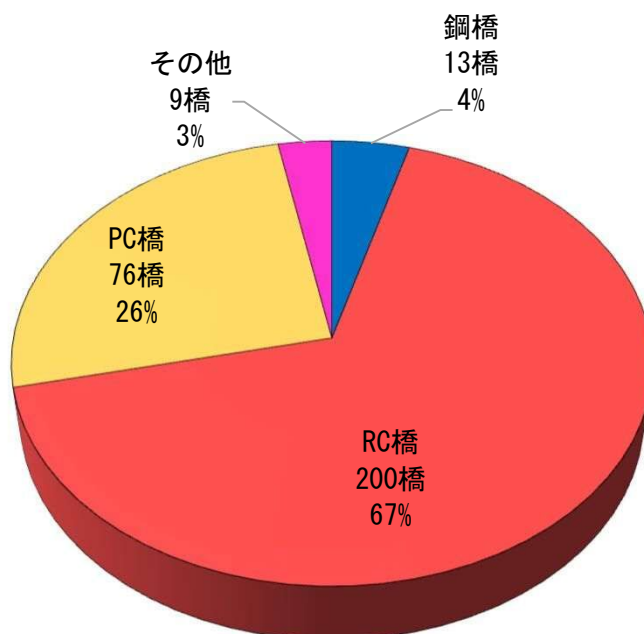
(1) 嬉野市における橋梁の概要

本市が管理する橋梁は298橋。橋長15m未満の橋梁は239橋、15m以上の橋梁は59橋となっています。



橋長別の橋数(割合)

全橋の種別は、RC橋が200橋(67%)、PC橋が76橋(26%)、鋼橋が13橋(4%)、その他が9橋(3%)となっています。

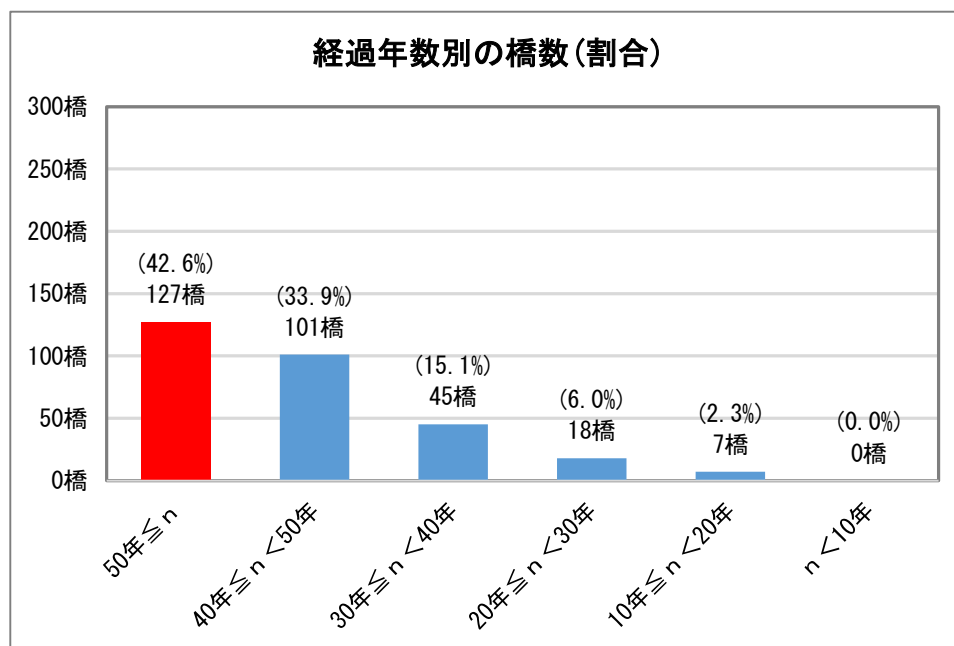


橋種別の橋数(割合)

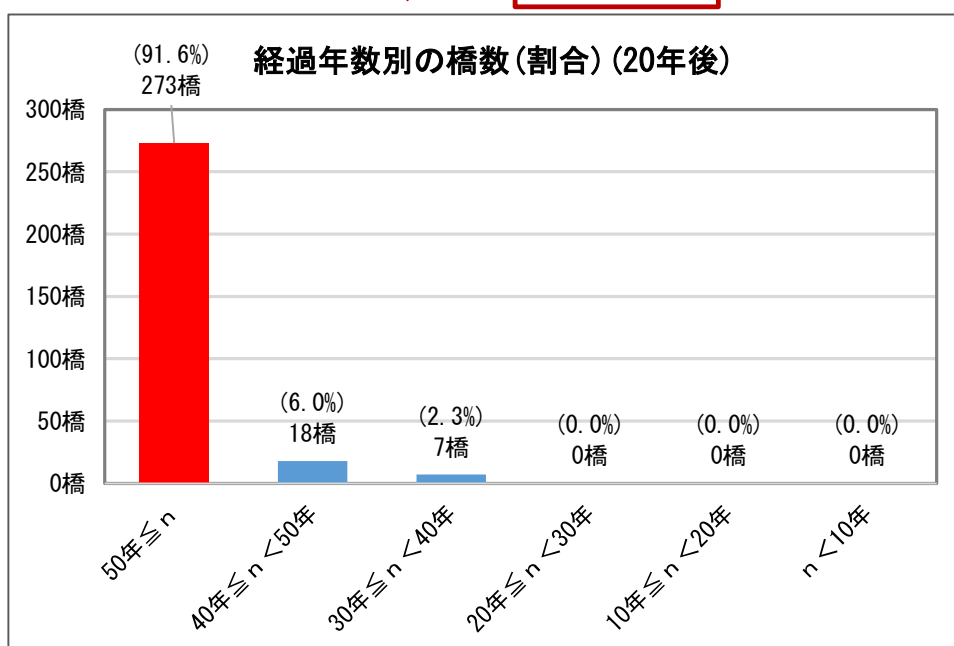
(2) 橋梁の現状と課題

嬉野市が管理する供用中の道路における橋梁は、2025年3月現在298橋であり、建設後50年を超える橋梁数は現在127橋ですが、10年後には228橋、20年後には273橋となり、高齢化が急速に進んでいく状況となっています。

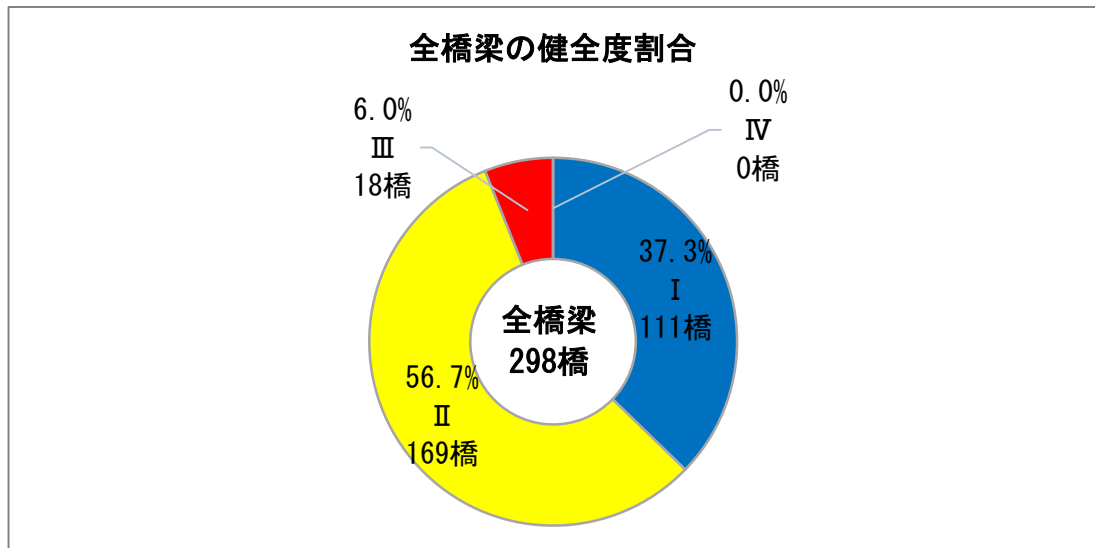
さらに、コンクリート片剥落などによる第三者被害などの事象も想定されるため、定期点検による確実な道路橋梁の状態把握（早期発見）、点検結果に基づく確実な対策（早期補修）が必要となっています。



20年後



全橋梁の健全度割合はⅠが111橋(37.3%),Ⅱが169橋(56.7%),Ⅲが18橋(6.0%),Ⅳが0橋(0%)である。補修した橋梁は施工後の健全度を適用している。(令和7年3月時点までのデータ)



3.道路橋梁施設のメンテナンスサイクルの基本的な考え方

(1)健全度の把握に関する基本的な方針

計画的かつ予防的な対応を行っていくためには、点検により橋梁の状態を把握し、その結果を踏まえて健全度を評価することが重要となります。

そのため、「道路橋定期点検要領（平成31年2月国土交通省道路局）」（以下、「定期点検要領」という。）に基づき、5年に1回の頻度で定期点検を継続して実施し、橋梁の損傷状況を早期に把握します。また、定期点検の結果に基づく健全性の診断結果（健全度）を長寿命化修繕計画に反映させていきます。

区 分		状 態
I	健 全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい 状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、 早急に措置を講ずべき状態 → 次回点検までを目安に措置
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる 可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態 → 応急措置を実施(必要に応じて通行規制)



橋梁点検車による定期点検



定期点検(打音検査)状況

(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁上に堆積した土砂撤去や排水柵の清掃等の損傷要因の除去を目的とした日常的な対応を行っていくことが、損傷の進行の予防につながり、橋梁を良好な状態に保つことができます。

したがって、橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、道路パトロールや清掃などを継続的に実施していきます。橋梁上の舗装の段差や排水施設の支障箇所など、比較的対応が容易な損傷については、日常の維持作業により措置します。

また、地震等の災害が発生した場合、若しくは予期せぬ異常が発見された場合には、異常時点検を実施し、橋梁の安全性を確認します。

4.具体的な補修事例

代表的な損傷例と補修例

定期的な点検により、早期に損傷を発見し、損傷が深刻化する前に対策を実施しています。



鋼桁の腐食



RC床版橋の鉄筋露出



RCT桁のうき

代表的な定期点検例



5.橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

(1)費用の縮減に関する基本的な方針

これまでに進めてきた計画的かつ予防的な維持管理を更に推進することで、橋梁の健全度を良好な状態に維持し長寿命化すると共に、修繕・架替えに係る費用を抑え、ライフサイクルコスト（LCC）の縮減ならびに予算の平準化を図ります。

管理橋梁数が298橋と多いため、維持管理の区分は、各橋梁の特性に合わせて「予防保全型」、「対症療发型」、「観察型」の3つに分類しました。

また、予算の平準化にあたっては、定期点検結果による「橋梁の健全度」と橋梁諸元や架橋状況などによる「橋梁の重要度」を考慮して対策の優先順位を決定し、対策時期の調整を行います。ここで、橋梁の重要度を評価する項目は、判定区分・重要橋梁・橋長・迂回路・交差状況・緊急輸送の6項目としました。

(2)新技術等の活用方針

社会インフラの老朽化対策を効率的に進めていくため、近年、維持管理に係る技術開発が積極的に行われています。橋梁の維持管理においても、定期点検の効率化や高度化を図る点検支援技術や補修工事の省力化、コスト縮減を図るための補修工法など、新技術・新工法が開発されています。

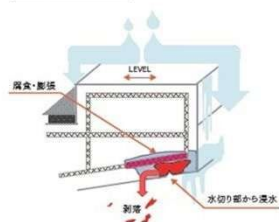
本市では新技術についての情報収集を継続し、当市の約10橋についてコスト縮減につながる新技術の積極的利用を行い、令和10年度末までに約1,000千円程度を目標に費用縮減に努めます。

(1)新技術の事例



橋梁の地覆や床版の下面及び側面からの桁、支承への伝い水を防止する。

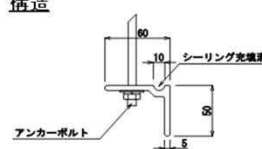
損傷イメージ



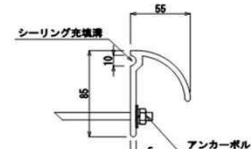
取付イメージ



構造



L型水切り板



R型水切り板

材質をFRP(表面ゲルコート処理)とすることで

- ・凍結防止剤や海水飛沫がかかるような腐食環境の厳しい現場に強い。
- ・軽量で施工性が良く、橋梁に与える死荷重の影響が小さい。
- ・現地での加工性が良く端尺の対応がしやすい。
- ・ステンレス材と比較して軽量で軟質な為、落下や殴打などによる危険性が低下。
- ・シーリング充填溝を設けることで擦りつけの作業が低減され、確実な止水が可能となる。
- ・ある程度の不陸に追従できる。

NETIS登録番号	CG-190023-A
技術名称	橋梁用FRP水切り板

NETIS:新技術情報提供システムHPより抜粋

(3) 橋梁の集約化・撤去

本市が管理する橋梁数は298橋と多く、高齢化も進んでいるため、今後老朽化対策に必要となる維持管理コストの増大が見込まれます。限られた予算の中で持続可能な維持管理を行っていくためには、維持管理コスト縮減の観点より将来的に橋梁の集約化や撤去を検討していく必要があります。

令和7年度以降、管理する298橋の全てについて、定期点検で健全度ⅢまたはⅣと判定された橋梁における、利用状況、迂回路を勘案し、集約・撤去の有効性の有無について検討します。検討の結果、有効と考えられ、地元の了解が得られた場合は、ダウンサイジングを含めた集約・撤去を令和10年度末までに1橋以上を目標に行うことで約1,000千円程度の維持管理費の縮減を図ります。

(4) 直営点検

定期点検について費用の縮減を図ります。

前回点検での判定が健全度Ⅰの橋梁について、年間数橋の職員による直営点検を実施、費用縮減に努めます。

6.橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期

(1) 点検時期

本市では長寿命化修繕計画で対象とした298橋すべてについて、橋梁の健全度を把握するため定期点検要領に基づき、5年に1回の頻度で近接目視による定期点検を実施します。

定期点検は全298橋を5ヶ年に分割して実施します。

(2) 橋梁の修繕内容及び時期

定期点検により把握した損傷状況から現時点での健全度を評価し、また、今後どのように橋梁の劣化が進行していくかを予測することにより、適切な修繕内容・実施時期について計画を行いました。今後はこの計画に基づいて修繕を実施するとともに、定期点検及び補修工事を行うすべての橋梁に対し、新技術等の活用を検討します。

令和7(2025)年度以降、10年間の概ねの点検時期及び修繕時期を、以下に添付した「修繕計画表(10年間)」に示します。

修繕計画表(10年間)

橋梁名	点検計画									
	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年	R12年	R13年	R14年	R15年	R16年
〇〇橋	点検	点検結果に応じて 補修			点検				点検	
□□橋	点検				点検			点検結果に応じて 補修		
△△橋	点検					点検				

※実施にあたっては、社会情勢の変化や計画の進捗状況に合わせ必要に応じて随時見直しを行いながら進めていきます。

7. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

凡例：  対策を実施すべき時期を示す。

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	構造形式	架設年度	健全度	最新点検年次	対策の内容・時期									
							R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I00000001-00	中里橋	11.3	RC橋	1959	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000002-00	大山橋	3.2	RC橋	1960	I	R3		点検					点検			
I00000003-00	大山第二橋	4.2	RC橋	1960	I	R2	点検					点検				
I00000004-00	下北山橋	14.3	PC橋	1994	I	R2	点検					点検				
I00000005-00	野畠橋	3.5	RC橋	1990	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000006-00	木野橋	7.7	RC橋	1990	Ⅱ	R2	点検					点検				設計
I00000007-00	花田橋	14.2	PC橋	1992	I	R2	点検					点検				
I00000008-00	茂手第一橋	3.7	RC橋	1990	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000009-00	重惣橋	18.1	PC橋	1988	Ⅱ	R2	点検		設計 主部材：断面修復 等			点検				
I00000010-00	茂手第二橋	3.4	RC橋	1990	I	R2	点検					点検				
I00000011-00	味島橋	17.7	PC橋	1987	Ⅱ	R2	点検		設計 主部材：断面修復 等			点検				
I00000012-00	鳥坂橋	17	PC橋	1985	Ⅲ	R2	点検	主部材：ひびわれ注入、断面修復				点検				
I00000013-00	舟橋	2.6	RC橋	1985	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000014-00	花園橋	16.6	PC橋	1980	Ⅲ	R2	点検	主部材：ひびわれ注入、断面修復				点検				
I00000015-00	第一田尾橋	4	RC橋	1985	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000016-00	千堂橋 1号	4.9	BOX	1985	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000017-00	吉浦橋	3.3	RC橋	1970	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000018-00	横井手橋	2.3	RC橋	1970	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000019-00	小路橋	2.8	RC橋	1975	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000020-00	二本黒木橋	2.5	RC橋	1975	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000021-00	みなとはし	19	PC橋	1995	I	R2	点検					点検				
I00000022-00	袋大橋	113.1	PC橋	1983	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000023-00	袋橋	2	RC橋	1975	I	R3		点検					点検			
I00000024-00	第二袋橋	2	石橋	1975	Ⅱ	R3		点検	設計 主部材：外ケーブル補強 等			点検				
I00000025-00	真崎第一橋	3	RC橋	1975	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000026-00	真崎第二橋	2.3	RC橋	1975	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000027-00	真崎第三橋	2	RC橋	1975	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000028-00	大牟田第二橋	5	RC橋	1985	I	R3		点検					点検			
I00000029-00	立割橋	2.6	BOX	1980	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000030-00	三本柳橋	10.4	PC橋	1982	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000031-00	大牟田西第一橋	2	RC橋	1975	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000032-00	大牟田西第二橋	2	RC橋	1975	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000033-00	大牟田西第三橋	2	RC橋	1975	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000034-00	大牟田西第四橋	2	RC橋	1975	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000035-00	大牟田橋	6.1	BOX	1985	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000036-00	真崎橋	2.4	RC橋	1975	I	R3		点検					点検			
I00000037-00	大牟田第三橋	5	RC橋	1980	I	R3		点検					点検			
I00000038-00	冬野新橋	15.3	PC橋	2004	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000039-00	大谷橋	3.6	RC橋	1985	Ⅲ	R2	点検	主部材：ボックスカルバートへ更新				点検				
I00000040-00	神水川橋	4.3	RC橋	1985	Ⅱ	R4		点検					点検			
I00000041-00	本川橋	12.5	PC橋	1987	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000042-00	金田橋	18.6	PC橋	1992	I	R2	点検					点検				

凡例：  対策を実施すべき時期を示す。

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	構造形式	架設年度	健全度	最新点検年次	対策の内容・時期									
							R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I00000043-00	中橋	9.9	RC橋	1988	I	R2	点検					点検				
I00000044-00	冬下橋	5.2	RC橋	1980	I	R4		点検					点検			
I00000045-00	白久保橋	5.5	PC橋	1986	I	R2	点検					点検				
I00000046-00	観音橋	5.6	PC橋	1983	II	R2	点検					点検				
I00000047-00	椎ノ久保橋	7.2	RC橋	1975	II	R2	点検					点検				
I00000048-00	第二志田橋	10	PC橋	1980	II	R2	点検					点検				
I00000049-00	西山石橋	2.5	石橋	1975	II	R4		点検					点検			
I00000050-00	西山第一橋	2.5	RC橋	1980	I	R4		点検					点検			
I00000051-00	西山東部橋	7.7	PC橋	1982	I	R2	点検					点検				
I00000052-00	古子橋	10.3	RC橋	1990	I	R2	点検					点検				
I00000053-00	中通橋	12.9	PC橋	2001	I	R2	点検					点検				
I00000054-00	西ノ前橋	19.1	PC橋	1999	I	R2	点検					点検				
I00000055-00	上中通橋	9.5	PC橋	1987	II	R2	点検					点検				
I00000056-00	堤ノ上橋	4.7	BOX	1965	II	R2	点検					点検				
I00000057-00	道德橋	3.5	RC橋	1970	II	R2	点検					点検				
I00000058-00	志田原橋	9	PC橋	1985	II	R2	点検					点検				
I00000059-00	第一中通橋	5.3	BOX	1965	I	R3		点検					点検			
I00000060-00	中谷橋	2.3	石橋	1960	I	R3		点検					点検			
I00000061-00	四本松橋	14.1	PC橋	1985	I	R2	点検					点検				
I00000062-00	清水川橋	2.9	BOX	1970	I	R3		点検					点検			
I00000063-00	浦田橋	6.8	RC橋	1969	II	R2	点検					点検				設計
I00000064-00	野辺田橋	4.5	RC橋	1975	I	R4			点検					点検		
I00000065-00	高鳥橋	4.6	RC橋	1985	I	R4			点検					点検		
I00000066-00	八幡橋	18.5	PC橋	2000	I	R2	点検					点検				
I00000067-00	西山下橋	4.5	RC橋	1980	I	R3		点検					点検			
I00000068-00	三ヶ崎第一橋	6.1	PC橋	1979	II	R2	点検		設計 橋台：炭素繊維シート接着 等			点検				
I00000069-00	唐泉橋	68.7	PC橋	1994	II	R2	点検		設計 主部材：ひび割れ注入 等			点検				
I00000070-00	畦川内第一橋	10.8	RC橋	1975	II	R2	点検					点検				
I00000071-00	畦川内第二橋	6.1	RC橋	1970	II	R2	点検					点検				
I00000072-00	畦川内第三橋	5.3	RC橋	1960	II	R2	点検					点検			設計 主部材：炭素繊維シート接着 等	
I00000073-00	畦川内第四橋	4.9	RC橋	1960	II	R2	点検					点検				
I00000074-00	北山橋	13	PC橋	1998	I	R2	点検					点検				
I00000075-00	今川橋	62.5	PC橋	2002	II	R4			点検					点検		
I00000076-00	畦川内西橋	5.5	RC橋	1975	II	R2	点検					点検				
I00000077-00	辺田下橋	3.4	RC橋	1965	I	R4			点検					点検		
I00000078-00	立山橋	4	RC橋	1960	II	R3		点検					点検			
I00000079-00	前郷橋	67.5	PC橋	1986	II	R4			点検			設計 主部材：断面修復 等		点検		
I00000080-00	千浦橋	3.9	RC橋	1975	I	R4			点検					点検		
I00000081-00	鍋野橋	3.5	RC橋	1970	I	R4			点検					点検		
I00000082-00	中蔵橋	4.6	石橋	1960	III	R2	点検	支保工による応急対応				点検				
I00000083-00	橋山橋	72.4	PC橋	1979	III	R4			点検					点検		
I00000084-00	権現谷橋	2.6	RC橋	1980	I	R4			点検					点検		
I00000085-00	蛭橋	62.8	PC橋	1992	II	R4			点検			設計 主部材：断面修復 等		点検		
I00000086-00	飯盛橋	33.2	RC橋	1950	II	R3		点検		設計 主部材：断面修復 等			点検			

凡例：  対策を実施すべき時期を示す。

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	構造形式	架設年度	健全度	最新点検年次	対策の内容・時期									
							R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I00000087-00	うずら橋	13.8	PC橋	1991	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000088-00	宿ノ谷橋	2.2	RC橋	1975	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000089-00	下野辺田橋	3.9	RC橋	1975	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000090-00	本谷橋	2.9	RC橋	1975	I	R4			点検					点検		
I00000091-00	福富橋	4.6	RC橋	1975	I	R4			点検					点検		
I00000092-00	塚原橋	7.6	PC橋	1982	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000093-00	地藏橋	6	PC橋	1982	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000094-00	中島橋	14.12	PC橋	1990	I	R2	点検					点検				
I00000095-00	本源寺橋	2.7	RC橋	1980	I	R4			点検					点検		
I00000096-00	石垣橋	4.2	RC橋	1980	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000097-00	新橋	3.1	RC橋	1980	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000098-00	立山新橋	4.5	RC橋	1992	I	R4			点検					点検		
I00000099-00	上町橋	8.6	PC橋	1995	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000100-00	椿橋	11.2	PC橋	1992	I	R2	点検					点検				
I00000101-00	丸山橋	11.7	PC橋	2000	I	R2	点検					点検				
I00000102-00	鳥越橋	5.9	RC橋	1971	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000103-00	流海橋	5	RC橋	1970	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000104-00	西山第二橋	2.1	石橋	1980	Ⅲ	R4	主部材：竿石取替		点検					点検		
I00000105-00	四本杉橋	12.4	鋼橋	1960	Ⅱ	R2	点検設計	主部材：3種ケレン等				点検				
I00000106-00	大黒橋	3.6	RC橋	1985	I	R4			点検					点検		
I00000107-00	馬集橋	7.2	PC橋	1975	I	R2	点検					点検				
I00000108-00	辺田橋	2.5	RC橋	1975	Ⅱ	R6				点検					点検	
I00000109-00	丹生野橋	4.5	RC橋	1985	I	R4			点検					点検		
I00000110-00	鍋野新橋	6.7	RC橋	1985	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000111-00	岩名橋	4.4	BOX	1985	I	R4			点検					点検		
I00000112-00	桜谷橋	4.8	BOX	1985	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000113-00	第一冬野橋	8	鋼橋	1975	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000114-00	第二冬野橋	3.5	RC橋	1975	I	R5				点検					点検	
I00000115-00	曙橋（本体）	32.5	鋼橋	1961	Ⅱ	R3		点検	設計	橋台：ひび割れ注入等			点検			
I00000115-01	曙橋（歩道1左）	32.5	鋼橋	2007	I	R3		点検					点検			
I00000115-02	曙橋（歩道2右）	32.5	鋼橋	2007	I	R3		点検					点検			
I00000116-00	岩下橋	17.9	PC橋	1986	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000117-00	井手上橋	20.6	PC橋	1980	Ⅱ	R3		点検		設計	主部材：断面修復等		点検			
I00000118-00	碓石橋	20.1	RC橋	1950	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000119-00	清水橋	20.1	RC橋	1951	I	R3		点検					点検			
I00000120-00	加杭橋	18	PC橋	1965	Ⅱ	R2	点検		設計	主部材：ひび割れ注入等		点検				
I00000121-00	温泉橋	49.2	PC橋	1964	I	R3		点検					点検			
I00000122-00	川原橋	25.4	RC橋	1950	Ⅱ	R5				点検					点検	
I00000123-00	松堤橋	14.5	PC橋	1998	Ⅱ	R2	点検					点検				
I00000124-00	一丁田橋	46.2	PC橋	2000	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000125-00	桑の木原橋	28.8	PC橋	1963	Ⅲ	R3		点検					点検			
I00000126-00	湯野田大橋	33	PC橋	1970	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000127-00	中尾口橋	19.5	PC橋	1977	Ⅱ	R2	点検		設計	主部材：ひび割れ注入等		点検				
I00000128-00	一本松橋	25.5	RC橋	1965	I	R3		点検		設計	床版：炭素繊維シート接着等		点検			

凡例：  対策を実施すべき時期を示す。

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	構造形式	架設年度	健全度	最新点検年次	対策の内容・時期									
							R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I00000129-00	寺辺田大橋	23	PC橋	1966	I	R5				点検 設計	 橋脚：ひび割れ注入 等				点検	
I00000130-00	一ノ瀬橋	16	PC橋	1978	II	R2	点検		設計	 主部材：断面修復 等	点検					
I00000131-00	樋ノ口橋	14.1	PC橋	1993	II	R2	点検					点検		設計	 主部材：ひび割れ注入 等	
I00000132-00	鞘川橋	20	RC橋	1965	I	R3		点検					点検			
I00000133-00	嬉野橋	27.4	鋼橋	2012	I	R4			点検					点検		
I00000134-00	井手口橋	25	PC橋	1993	II	R4			点検					点検		
I00000135-00	日守橋	17.3	PC橋	1993	II	R3		点検	設計	 主部材：ひび割れ注入 等		点検				
I00000136-00	落合橋	48.8	PC橋	2005	I	R5				点検					点検	
I00000137-00	中井手橋(本体)	27.8	PC橋	2007	II	R4			点検					点検		
I00000137-01	中井手橋(歩道)	27.5	鋼橋	2007	I	R4			点検					点検		
I00000138-00	丹生川橋	17.3	PC橋	1973	II	R5				点検 設計	 橋台：ひび割れ注入 等				点検	
I00000139-00	川瀬橋	18	PC橋	1976	II	R3		点検					点検			
I00000140-00	広瀬橋	35.2	RC橋	1951	II	R6				点検					点検	
I00000141-00	広瀬上橋	30.1	RC橋	1950	II	R5				点検		設計	 主部材：断面修復 等		点検	
I00000142-00	平古場橋	20.6	RC橋	1950	III	R3		点検					点検			
I00000143-00	吉野橋	41.2	PC橋	1983	II	R3		点検	設計	 主部材：ひび割れ注入 等		点検				
I00000144-00	樋渡橋	30.7	PC橋	1985	II	R3		点検		設計	 主部材：断面修復 等		点検			
I00000145-00	内野山橋	43.1	PC橋	1989	II	R2	点検					点検				
I00000146-00	下宿大橋	15.3	PC橋	1993	II	R4			点検					点検		
I00000147-00	湯野田橋	6.4	石橋	1970	II	R2	点検					点検		設計	 主部材：炭素繊維シート接着 等	
I00000148-00	庵の下橋	5.8	RC橋	1985	II	R2	点検					点検				
I00000149-00	狩立橋	12.3	RC橋	1973	II	R3		点検					点検			
I00000150-00	踊井手橋	8.3	RC橋	1976	II	R3		点検					点検			
I00000151-00	広川原橋	5	RC橋	1967	II	R3		点検					点検			
I00000152-00	小杭橋	5.1	RC橋	1965	I	R3		点検					点検			
I00000153-00	三丁橋	10.5	RC橋	1978	II	R3		点検					点検			
I00000154-00	溝川橋	9.1	RC橋	1994	II	R3		点検					点検			
I00000155-00	火断谷橋	7.2	RC橋	1991	I	R3		点検					点検			
I00000156-00	上溝川橋	6.9	RC橋	1990	I	R3		点検					点検			
I00000157-00	鹿谷上橋	14	RC橋	1963	II	R3		点検					点検			
I00000158-00	田手の坂橋	8.8	RC橋	1977	II	R3		点検					点検			
I00000159-00	小井手川橋	13.9	PC橋	1990	II	R3		点検					点検			
I00000160-00	斧研橋	9.8	RC橋	1992	I	R3		点検					点検			
I00000161-00	綿打橋	13.6	RC橋	1965	I	R3		点検					点検			
I00000162-00	和田橋	14.4	PC橋	1998	I	R4			点検					点検		
I00000163-00	梨子ノ木橋	11.8	PC橋	1999	II	R5				点検					点検	
I00000164-00	中山橋	16.1	PC橋	2003	I	R4			点検					点検		
I00000165-00	兎橋	6.1	RC橋	1984	II	R4			点検					点検		
I00000166-00	寺ノ前橋	11.5	PC橋	1991	I	R4			点検					点検		
I00000167-00	岩ノ口橋	15	鋼橋	1971	II	R4			点検 設計	 橋台：ひび割れ注入 等				点検		
I00000168-00	松小平橋	8.5	RC橋	1970	II	R3		点検					点検			
I00000169-00	百貫橋	11.4	鋼橋	1971	III	R3		点検					点検			
I00000170-00	小吹橋	7.5	RC橋	1975	II	R3		点検					点検			
I00000171-00	宇留戸橋	8.7	RC橋	1991	I	R3		点検					点検			

凡例：  対策を実施すべき時期を示す。

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	構造形式	架設年度	健全度	最新点検年次	対策の内容・時期									
							R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I00000172-00	ひょうたん橋	32.8	PC橋	1998	I	R4			点検					点検		
I00000173-00	長波須和橋	6.2	RC橋	1984	I	R4			点検					点検		
I00000174-00	河鹿橋	14.6	PC橋	1972	I	R5				点検					点検	
I00000175-00	鹿谷橋	5.7	RC橋	1970	I	R4			点検					点検		
I00000176-00	祇園橋	6	RC橋	1985	II	R4			点検					点検		
I00000177-00	宮前橋	15.3	PC橋	1991	I	R4			点検					点検		
I00000178-00	平石橋	6.5	RC橋	1985	II	R4			点検					点検		
I00000179-00	宮ノ前山王橋	14.4	PC橋	1986	I	R5				点検					点検	
I00000180-00	太郎山橋	7	RC橋	1979	II	R4			点検					点検		
I00000181-00	第2俵坂橋	6.1	RC橋	1966	II	R3		点検					点検			
I00000182-00	北向橋	6.2	RC橋	1980	II	R4			点検					点検		
I00000183-00	七ツ川内橋	9.9	PC橋	1992	I	R4			点検					点検		
I00000184-00	滝ノ観音橋	10	RC橋	1975	II	R4			点検					点検		
I00000185-00	上西川内第3橋	6	PC橋	1985	II	R4			点検					点検		
I00000186-00	丸島橋	11	RC橋	1963	II	R4			点検					点検		
I00000187-00	苺谷橋	6.7	RC橋	1990	I	R4			点検					点検		
I00000188-00	公園橋	6.9	RC橋	1954	III	R3		点検					点検			
I00000189-00	皿屋第1橋	5.4	PC橋	1985	I	R4			点検					点検		
I00000190-00	皿屋第2橋	6.1	RC橋	1985	II	R4			点検					点検		
I00000191-00	焼山橋	7.8	RC橋	1990	I	R4			点検					点検		
I00000192-00	野原橋	5.2	RC橋	1980	I	R5				点検					点検	
I00000193-00	平重下橋	6.3	RC橋	1980	II	R5				点検					点検	
I00000194-00	木場橋	7.7	RC橋	1980	I	R5				点検					点検	
I00000195-00	中田橋	14	鋼橋	1998	II	R5				点検					点検	
I00000196-00	稗の坂橋	12	鋼橋	1998	II	R4			点検					点検		
I00000197-00	葛尾橋	9.9	RC橋	1985	I	R5				点検					点検	
I00000198-00	堀切橋	5.5	RC橋	1975	I	R5				点検					点検	
I00000199-00	鴻ノ巣橋	6	RC橋	1975	II	R5				点検					点検	
I00000200-00	御獄橋	19.5	PC橋	1978	II	R4			点検					点検	設計	
I00000201-00	十郎丸橋	5	RC橋	1975	I	R5				点検					点検	
I00000202-00	横竹橋	54.5	PC橋	1997	I	R4			点検					点検		
I00000203-00	柿ノ木田橋	2.5	RC橋	1975	II	R3		点検					点検			
I00000204-00	楓ノ木橋	2.6	RC橋	1975	I	R3		点検					点検			
I00000205-00	小松原橋	3.4	RC橋	1985	I	R3		点検					点検			
I00000206-00	木場第三橋	3.8	RC橋	1980	III	R3		点検					点検			
I00000207-00	木場第二橋	4.5	RC橋	1980	I	R3		点検					点検			
I00000208-00	山本川内橋	4.7	RC橋	1970	II	R3		点検					点検	設計		主部材：外ケーブル補強 等
I00000209-00	祭代橋	3.5	RC橋	1975	II	R3		点検					点検			
I00000210-00	今ノ川内橋	2.8	石橋	1965	I	R3		点検					点検			
I00000211-00	渡瀬橋	4.8	RC橋	1965	I	R3		点検					点検			
I00000212-00	竹の下橋	6.6	RC橋	1986	II	R5				点検					点検	
I00000213-00	万財中尾口第1橋	4	RC橋	1975	II	R3		点検					点検			
I00000214-00	万財中尾口第2橋	5.9	RC橋	1975	I	R5				点検					点検	
I00000215-00	岩瀬戸橋	4.4	RC橋	1975	II	R3		点検					点検			

凡例：  対策を実施すべき時期を示す。

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	構造形式	架設年度	健全度	最新点検年次	対策の内容・時期									
							R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I00000216-00	川内橋	3.8	RC橋	1970	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000217-00	大坂橋	4.8	RC橋	1965	Ⅱ	R3		点検					点検	設計	 主部材：外ケーブル補強等	
I00000218-00	家城第二橋	3.1	RC橋	1965	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000219-00	家城第一橋	5	RC橋	1965	I	R5				点検					点検	
I00000220-00	宇留戸第二橋	7.6	RC橋	1965	Ⅲ	R5				点検					点検	
I00000221-00	西吉田堤橋	6.4	RC橋	1985	I	R5				点検					点検	
I00000222-00	榎坂橋	4.3	RC橋	1980	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000223-00	桜ノ元橋	3	RC橋	1985	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000224-00	下峯橋	4.8	RC橋	1975	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000225-00	馬場橋	4.2	RC橋	1985	I	R3		点検					点検			
I00000226-00	松尾橋	3.5	RC橋	1970	I	R3		点検					点検			
I00000227-00	小ヶ倉橋	2.1	BOX	2015	I	R4		点検					点検			
I00000228-00	堂山下橋	4.8	RC橋	1965	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000229-00	第1俵坂橋	3.8	RC橋	1970	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000230-00	上丹生川橋	3.6	RC橋	1965	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000231-00	堂山橋	3.9	RC橋	1970	Ⅱ	R3		点検					点検			
I00000232-00	重ノ橋	3.1	RC橋	1970	I	R4			点検					点検		
I00000233-00	一ノ坂橋	3.1	BOX	1975	I	R4			点検					点検		
I00000234-00	広瀬川橋	2.6	RC橋	1965	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000235-00	岩瀬戸川橋	4.5	RC橋	1980	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000236-00	梨木橋	4.7	RC橋	1985	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000237-00	上西川内第1橋	3.5	RC橋	1986	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000238-00	上西川内第2橋	4.6	RC橋	1975	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000239-00	水頭橋	4.8	RC橋	1966	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000240-00	水頭上橋	3.9	RC橋	1965	Ⅱ	R4			点検					点検		設計
I00000241-00	野仁田橋	4.3	RC橋	1965	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000242-00	丸島東橋	4.3	RC橋	1965	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000243-00	水頭下橋	3.6	RC橋	1960	Ⅱ	R5				点検					点検	
I00000244-00	北三坂橋	3.3	RC橋	1970	I	R5				点検					点検	
I00000245-00	西吉田橋	3.7	RC橋	1980	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000246-00	泉水橋	3.9	RC橋	1981	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000247-00	中尾立橋	3	RC橋	1970	Ⅲ	R4			点検					点検		
I00000249-00	志田原橋側道橋	10.5	PC橋	1995	I	R5				点検					点検	
I00000250-00	新大坂橋	34	鋼橋	2006	Ⅱ	R4			点検					点検	 主部材：3種ケレン等	
I00000251-00	無名橋21-1	2	BOX	1980	I	R4			点検					点検		
I00000252-00	妙見橋	2.7	BOX	1970	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000253-00	無名橋44-1	2.1	BOX	1985	I	R4			点検					点検		
I00000254-00	無名橋48-1	2	RC橋	1975	Ⅲ	R3		点検					点検			
I00000255-00	無名橋52-1	2.3	BOX	1985	I	R3		点検					点検			
I00000256-00	無名橋52-2	2.5	BOX	1985	I	R3		点検					点検			
I00000257-00	無名橋66-1	2.3	BOX	1980	Ⅱ	R4			点検					点検		
I00000258-00	無名橋71-1	2.9	BOX	1980	I	R3		点検					点検			
I00000259-00	無名橋90-1	2.4	石橋	1960	I	R5				点検					点検	
I00000260-00	無名橋116-1	4.5	BOX	1980	I	R4			点検					点検		

凡例：  対策を実施すべき時期を示す。

橋梁コード	橋梁名	橋長 (m)	構造形 式	架設年 度	健全度	最新点 検年次	対策の内容・時期									
							R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
I00000261-00	無名橋121-1	2.1	RC橋	1970	I	R4			点検					点検		
I00000262-00	無名橋127-1	2.2	BOX	1965	II	R5				点検					点検	
I00000263-00	無名橋130-1	2.4	RC橋	1970	II	R5				点検					点検	
I00000264-00	無名橋132-1	2.4	石橋	1960	III	R5	ボックスカルバートへ更新			点検					点検	
I00000265-00	無名橋137-1	2	RC橋	1980	II	R5				点検					点検	
I00000267-00	無名橋142-1	2	RC橋	1985	II	R4			点検					点検		
I00000268-00	無名橋145-1	3.1	BOX	1985	II	R4			点検					点検		
I00000269-00	無名橋151-1	2.6	BOX	1985	III	R5	設計 主部材：ひびわれ注入、断面修復			点検					点検	
I00000270-00	無名橋159-1	7.4	BOX	1975	I	R4			点検					点検		
I00000271-00	無名橋161-1	2.6	BOX	1985	I	R5				点検					点検	
I00000272-00	無名橋166-1	2.1	BOX	1980	II	R5				点検					点検	
I00000274-00	無名橋185-1	2.3	BOX	1980	I	R4			点検					点検		
I00000275-00	無名橋194-1	3.2	BOX	1980	I	R5				点検					点検	
I00000276-00	無名橋215-1	2.6	BOX	1985	II	R5				点検					点検	
I00000277-00	無名橋216-1	5.8	BOX	1985	II	R5				点検					点検	
I00000278-00	無名橋242-1	2.1	BOX	1985	II	R5				点検			主部材：外ケーブル補強等	設計		
I00000279-00	無名橋243-1	2.2	BOX	1985	II	R5				点検					点検	
I00000280-00	無名橋510-1	2.8	RC橋	1985	II	R3		点検					点検 主部材：外ケーブル補強等	設計		
I00000281-00	無名橋511-1	3	BOX	1985	II	R4			点検					点検		
I00000282-00	無名橋511-2	2.5	BOX	1985	II	R4			点検					点検		
I00000283-00	無名橋536-1	2.1	RC橋	1985	I	R5				点検					点検	
I00000284-00	無名橋546-1	2.9	BOX	1985	I	R4			点検					点検		
I00000285-00	無名橋630-1	2.1	BOX	1975	II	R5				点検					点検	
I00000286-00	無名橋634-1	2	BOX	1965	II	R5				点検					点検	
I00000287-00	無名橋652-1	2.9	RC橋	1985	I	R5				点検					点検	
I00000288-00	無名橋672-1	2.4	BOX	1985	I	R5				点検					点検	
I00000289-00	無名橋672-2	2.4	BOX	1985	III	R5	設計 主部材：ひびわれ注入、断面修復			点検					点検	
I00000291-00	無名橋685-1	2.7	BOX	1985	II	R5				点検					点検	
I00000292-00	無名橋716-1	3.8	BOX	1985	II	R5				点検					点検	
I00000293-00	無名橋745-1	2.3	BOX	1990	I	R5				点検					点検	
I00000294-00	下井手橋	45	PC橋	2003	II	R5				点検					点検	
I00000295-00	無名橋844-1	2.9	BOX	1975	II	R5				点検					点検	
I00000296-00	藤ノ落橋	15.3	PC橋	1979	III	R4			点検					点検		
I00000297-00	皿屋橋	4.5	RC橋	1924	II	R5				点検					点検	
I00000298-00	無名橋851-1	5	RC橋	1970	II	R4			点検					点検		
I00000299-00	蜷親橋	22.5	鋼橋	1974	II	R4			点検					点検 設計 主部材：3種ケレン等		
合 計 (千円)							66,900	76,960	40,013	62,590	65,835	60,930	67,883	66,775	65,714	68,928

※補修対策時期は、定期点検結果に基づき、変動する可能性がある。

8.長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する298橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の対症療法型が76億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が34億円となり、コスト削減効果は42億円となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保される。

